

令和元年度上半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	長森児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市野一色4丁目11番4号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,511,074円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,297.26㎡ ◇延床面積:440.25㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場		

●利用状況

		R01上半期	H30下半期	H30上半期	H29下半期	H29上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	14,603	14,196	15,278	13,777	15,651
	移動児童館利用者数	497	839	634	922	528
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※10(5)	※15(10)	※14(9)	12	10
	開館日数(単位:日)	155	151	151	151	157

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①適正に実施している。 ②所長・児童厚生員2名の配置。 ③担当区域内の小学校へのおたより配布と公民館・コミュニティセンターへのチラシの設置依頼及びホームページと館内掲示。 ④意見箱の設置と苦情解決の仕組みの徹底。 ⑤計画に基づき実施。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①日常点検・消防用設備の点検・遊具設備及び建物点検等適切に実施。 ②玩具等の定期的な消毒と閉館後の清掃及び清掃作業による週2回の清掃。 ③消灯・エアコンの適正温度の設定等節電に努める。 ④随時巡回点検し異常箇所の有無確認。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常業務の中で把握し適切な修繕を実施する。 ②軽微な修繕の迅速な対応。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①規程遵守し職員が個人情報保護の徹底に努めている。 ②マニュアルに沿っての適切な対応及び消防訓練の実施。警察・消防への適切な対応の徹底と警備会社との連携。 ③関係法令を遵守した適切な対応。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 令和元年6月20日～7月3日 保護者(一般来館・クラブ参加)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数55人 【小・中・高校生用アンケート】 令和元年8月8日～8月21日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数51人 小学:1年6人、2年16人、3年4人、4年7人、5年6人、6年9人、 中学:1年2人、2年0人、3年0人、高校:1年0人、2年0人、3年0人、無回答1人</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】長森南(13人) 長森東(11人) 長森西(11人) 長森北(9人) 厚見(3人) 日野(3人) 白山(1人) 岩(1人) 市外(1人) 無回答(2人) 【年齢】10代(0%) 20代(10%) 30代(80%) 40代(10%) 50代以上(0%) 【利用頻度】初めて(5%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(10%) 週1回(45%) 2週間に1回(25%) 月1回(14%) その他(1%) 【来館相手】子(94%) 孫(0%) 友人(5%) その他(1%) 【子・孫の年齢】0才(26%) 1才(33%) 2才(33%) 3才以上(8%) 【来館方法】徒歩(5%) 自転車(12%) 自家用車(83%) 公共交通機関(0%) その他(0%) 【何で知った】ホームページ(29%) 広報紙・チラシ(9%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(0%) 知人・友人(29%) ぎふし子育て応援アプリ(11%) ブログ・SNS等のソーシャルメディア(1%) その他(21%) 【評価】 (あいさつ)……満足(72%)、ほぼ満足(12%)、普通(14%)、やや不満(1%)、不満(0%)、 無回答(1%) (言葉づかい)……満足(78%)、ほぼ満足(14%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%)、 無回答(1%) (利用者対応)……満足(71%)、ほぼ満足(18%)、普通(9%)、やや不満(1%)、不満(0%)、 無回答(1%) (利用しやすさ)……満足(61%)、ほぼ満足(25%)、普通(12%)、やや不満(1%)、不満(0%)、 無回答(1%) (整理整頓)……満足(66%)、ほぼ満足(23%)、普通(10%)、やや不満(0%)、不満(0%)、 無回答(1%) (清潔感)……満足(53%)、ほぼ満足(18%)、普通(21%)、やや不満(5%)、不満(0%)、 無回答(3%) (換気)……満足(53%)、ほぼ満足(25%)、普通(20%)、やや不満(1%)、不満(0%)、 無回答(1%) 〈小・中・高校生用アンケート〉 【学校名】長森北小(23人) 長森西小(11人) 長森東小(9人) 長森南小(2人) 日野小(2人) 長森中学校(2人) 白山小学校(1人) 岐阜大学付属小(1人) 【学年】小学:1年(11%)、2年(37%)、3年(7%)、4年(13%)、5年(11%)、6年(17%)、 中学:1年(3%)、2年(0%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)、 無回答(1人) 【利用頻度】初めて(1%)、毎日(3%)、週4・5回(17%)、週2・3回(13%)、週1回(33%)、 その他(33%) 【来館相手】ひとり(12%)、友人(42%)、兄弟姉妹(27%)、父母(8%)、祖父母(6%)、 親戚(5%)、その他(0%) 【来館方法】徒歩(9%)、自転車(34%)、自家用車(56%)、バス・電車(0%)、無回答(1%) 【好きな遊び】ドッジボール(36%)、卓球(8%)、パズル(8%)、トランプ・UNO(17%)、 ボードゲーム(6%)、カロム(8%)、その他(17%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>要望⇒回答 (あいさつ)自分からされる方は少ない。こちらからすると返してくれますが… ⇒挨拶はよりこころがけていきたいと思います。 帰りの声かけがない。 ⇒帰られるのか、わからない場合もあります。こころがけていきたいと思います。 駐車場が少ない。 ⇒(より多く)駐車できるよう、誘導しています。 トイレが古い。 ⇒古い施設なので、ご了承ください。小綺麗にするようにしています。 もう少し幼児とふれあってほしいな。 ⇒親子で遊んでいただけるように取り組んでいます。幼児さんとも言葉をかかわすようにしています。 何か作品を作るイベントが増えてほしいです。(記念に残るもの) ⇒手形、缶バッチのイベントを計画しています。 時間を延ばして頂きたいです。 ⇒大人でも集中力は45分くらいです。長くは難しいのでご了承ください。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	(A)	(B)	(B)
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>○子育て支援事業・相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録制クラブの年齢区分を2クラスにし利用者からも分かり易く同年齢との交流ができ保護者からも好評を得ている。 ・0歳児対象の自由参加クラブは、お母さん同士や保健師さんとの交流時間を多く設け保護者同士のコミュニケーションも取れている。 ・1歳～就園前の自由参加クラブは年齢幅が広く異年齢との交流が取れるようにした。 <p>○移動児童館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標値の12回には、若干届かず年度を通し完了する予定である。 <p>○健全育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい遊具の購入や児童向け行事がマンネリ化しないよう工夫し、季節に合ったもの作りや人気行事を取り入れ、若干の小学生利用者増となった。 ・年齢等異なる子どもたちが楽しく過ごせる環境作りに努めた。 ・小学生の様子に気を配り担当地区小学校との連携を図った。 <p>○広報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果からホームページや友人から得る情報の割合が高いため、すべての情報がホームページから確認できる様早めの更新と館内掲示に心掛けた。紙によるおたよりの配布を調整し経費節減に努めた。
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○子育て支援事業・相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録制クラブ1歳～2歳～各10回実施し園庭での行事もクラスごとに季節に応じたものを取り入れ実施した。(水遊びシャボン玉あそび等) ・自由参加クラブ0歳対象5回、1歳～就園前対象10回実施し、保護者と一緒に楽しめる行事と保護者同士の交流を深めることをメインに実施。 ・登録制クラブに於いてのお弁当タイムの継続実施。 ・毎月1回の子育て相談の継続実施の他保健師さんを招いての相談交流会を2回実施した。 ・児童向け行事を13回、内運動系のは5回実施した。(卓球3回、ドッジボール2回) ・保護者と適度な距離を保ちながらコミュニケーションを取るよう心掛けた。 <p>○アンケートについての要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい玩具・図書の購入や更新。 ・季節や文化的行事等を考慮したもの作りやイベントの実施。 ・好きな遊びランキング上位の大会を実施した。(卓球・ドッジボール等) ・幼児が口にしたもの回収ボックスを設置した。
<p>今後の取組み</p>	<p>○広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更なるホームページの充実と館内掲示の工夫により紙によるおたより・回覧板配布の見直しを図り今後も経過を見ながら調整し、出来る限りの節減に努める。 <p>○アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果等の要望事項の適切な対応の継続。 <p>○子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の子育て相談に加え心理カウンセラーの先生による相談を下半期から実施。 ・適度な距離を保ちながら保護者や利用者に関わり、信頼関係を作っていく。 ・学校や、青少年育成市民会議、主任児童員等、地元の各種関係機関との連携。 <p>○各クラブ等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭での行事等更なる充実を図る。 ・引続き児童に人気な行事を多くの取り入れ児童が参加しやすい環境作りに努める。

●所管課の意見

<p>○毎月作成の「おたより」を担当5地区の小学校の全児童へ配布したほか、公民館やコミュニティセンター、ふれあい保健センターへ配置した。ホームページや口コミによる情報入手の機会が多いとのアンケート結果を踏まえ、ホームページの早めの更新や館内掲示を増やすなど利用者増につながる情報提供の方策の改善に努めた。</p> <p>○移動児童館について、上半期10回開催にとどまっているため、下半期は年間目標数値の24回(平均月2回)が達成されるようより努力していただきたい。</p> <p>○小学生の利用を促進するため、季節に合ったもの作りや卓球やドッジボール等の人気行事を実施したことで、小学生の利用者数が前年度同期に比べ250人程(7.1%)増加した。</p> <p>○幼児対象の自由参加クラブにおいて、それぞれの年齢ごとの保護者のニーズを考え、活動内容を検討・実施することで、地域の子育て世代の保護者を支援した。</p> <p>○熱中症や度重なる台風への適正な対応によって、大きな事故が発生しなかったことを評価したい。また、今期は災害に対するマニュアル作成に尽力されたことにより、今後施設としての災害への認識や適応力の高まりに期待したい。</p> <p>○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>登録制クラブの年齢区分を変更し、保護者からも好評であることを評価する。</p> <p>小学生の利用は増えたが、全体の利用者は前年度同期と比べて減少しているため、更なる利用促進に努めてほしい。</p> <p>職員が利用者に関わる中で、信頼関係が構築され、子育て支援につながる。そのため、挨拶や声かけは大切にしていきたい。</p> <p>管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--